

救急入院センター

1. 概要

救急入院センターは2013年度より設置され、センター長 平松 和洋（外科兼任）、副センター長 中島 基晶（麻酔科兼任）、菅沼 伸一（呼吸器内科兼任）で開始した。実働病床12床で2013年度の特
定救命救急病床加算算定病床は2,713床であった。2013年4月～2014年3月までの各月の推移は以下のグ
ラフのごとくである。基本的には各科主治医が患者の診療を行い、センターメンバーは主に本センター
の管理・運営を主体として活動してきた。また当直体制はセンターのメンバーだけでなく各科部長にも
委託して行い、夜間入院患者の救急処置に当たってきたが、2013年度は特に大きな問題なく経過した。

（センター長 平松 和洋）

●月別入院患者数の推移

